

平成24年9月21日（金曜日）

議事日程第3号

平成24年9月21日（金曜日）午後1時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 議案第85号 平成23年度八峰町一般会計歳入歳出決算認定について
- 第3 議案第86号 平成23年度八峰町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について
- 第4 議案第87号 平成23年度八峰町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について
- 第5 議案第88号 平成23年度八峰町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 第6 議案第89号 平成23年度八峰町沢目財産区特別会計歳入歳出決算認定について
- 第7 議案第90号 平成23年度八峰町営簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第8 議案第91号 平成23年度八峰町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第9 議案第92号 平成23年度八峰町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第10 議案第93号 平成23年度八峰町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第11 議案第94号 平成23年度八峰町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第12 議案第95号 平成23年度八峰町営診療所特別会計歳入歳出決算認定について
- 第13 議案第96号 八峰町沢目財産区管理委員の選任について
- 第14 陳情第5号 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について

- 第15 発議第 9号 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出について
- 第16 陳情第 6号 少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分の1復元に係る意見書採択についての陳情書
- 第17 発議第10号 少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分の1復元を求める意見書の提出について
- 第18 議会運営委員会の閉会中の所掌事務の調査について
- 第19 常任委員会の閉会中の所管事務の調査について

出席議員（14人）

1番 松岡清悦	2番 見上政子	3番 柴田正高
4番 丸山あつ子	5番 門脇直樹	6番 腰山良悦
7番 皆川鉄也	8番 福司憲友	9番 山本優人
10番 佐藤克實	11番 阿部栄悦	12番 鈴木一彦
13番 芦崎達美	14番 須藤正人	

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

町長	加藤和夫	副町長	伊藤進
教育長	千葉良一	総務課長	田村正
会計課長	小林慶範	企画財政課長	武田武
町民生活課長	金平公明	福祉保健課長	佐々木充
管財課長	鈴木久明	税務課長	小林孝一
教育次長	辻正英	生涯学習課長	金田千秋
産業振興課長補佐	米森伴宗	農林振興課長	松森尚文
建設課長	田村博	幼児保育課長	伊勢均
農業委員会事務局長	米森博孝	学校給食センター所長	木村学
あきた白神体験センター所長	工藤金悦		

議会事務局職員出席者

議会事務局長 嶋津宣美 書記 船山厚子

午後 1時00分 開 議

○議長（須藤正人君） ただいまの出席議員数は14名です。定足数に達しておりますので、これより会議を開きます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、八峰町議会会議規則第117条の規定により、13番芦崎達美君、1番松岡清悦君、2番見上政子さんの3名を指名します。

お諮りします。本日の議事日程のうち、9月12日の本会議において決算特別委員会に付託となっていた、日程第2、議案第85号、平成23年度八峰町一般会計歳入歳出決算認定についてから、日程第13、議案第95号、平成23年度八峰町営診療所特別会計歳入歳出決算認定についてまでの議事につきましては、決算特別委員長の報告の後、適宜、会議規則第37条の規定を運用しながら進行してまいりたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認め、お諮りのとおり議事を進行してまいりますので、宜しく願いをいたします。

これより、平成23年度八峰町一般会計歳入歳出決算及び各特別会計歳入歳出決算の審査と結果について、決算特別委員長の報告を求めます。決算特別委員長丸山あつ子さん。

○決算特別委員長（丸山あつ子さん） ご報告いたします。

9月12日の本会議において決算特別委員会に付託となっております、平成23年度八峰町一般会計歳入歳出決算及び各特別会計歳入歳出決算の認定に係る審査経過と結果について、ご報告いたします。

これら付託議案につきましては、去る9月14日、18日、19日、そして、20日及び本日の5日間にわたり決算特別委員会分科会及び全体会を開催し、慎重に審査いたしました。

その結果、議案第85号、平成23年度八峰町一般会計歳入歳出決算は賛成多数で、議案第86号、平成23年度八峰町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算は賛成多数で、議案第87号、平成23年度八峰町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算は賛成多数で、議案第88号、平成23年度八峰町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算は賛成多数で、議

案第89号、平成23年度八峰町沢目財産区特別会計歳入歳出決算、議案第90号、平成23年度八峰町営簡易水道事業特別会計歳入歳出決算、議案第91号、平成23年度八峰町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算、議案第92号、平成23年度八峰町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算、議案第93号、平成23年度八峰町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算、議案第94号、平成23年度八峰町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算、議案第95号、平成23年度八峰町営診療特別会計歳入歳出決算については一括して全会一致で、それぞれ認定すべきものと決しましたので、ご報告いたします。

なお、決算特別委員会から平成23年度決算に関する付帯意見を本日文書にて提出いたします。

以上であります。

○議長（須藤正人君） 日程第2、議案第85号、平成23年度八峰町一般会計歳入歳出決算認定についてを議題とします。

本案は質疑を省略し、討論を行います。討論ありませんか。2番見上政子さん。

○2番（見上政子さん） 反対討論を行います。

国保税の徴収不納額が18年度で659万3,500円となっております。総務手数料の督促料も昨年度より増額しており、延滞金もおのずと増額となっております。この分、大変な負担が重くなっております。払いたくとも払えない人たちの減免申請がもっと受けやすいようにして周知を図り、不納欠損を少なくするべきだと思いますので、反対をいたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。7番皆川鉄也君。

○7番（皆川鉄也君） 私は原案の方に賛成をする立場で討論いたします。

23年度の一般会計につきましては、先ほど丸山決算特別委員長からもお話ありましたように、縷々協議した結果、賛成多数ということで皆さんそれぞれ認識をいたしておるところでございます。

決算の一部不備があるということで反対討論されておるようですが、中にはそういった部分もあるわけでありましたが、そこのみを捉えて23年度の決算を承認しないというのはいかかなものかなというような気がいたします。そこの部分につきましては、この後、更に協議なり論議を深めて、それぞれ最善の解決策を見つけていくべきだろうという具合に判断をいたします。

従って、皆さんで熱心に論議されました23年度決算につきましては、皆さんの意見ど

おり原案に承認を与えるということで賛成をいたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） ほかに討論がないようですので、これで討論を終わります。

これより議案第85号を採決します。本案に対する委員長報告は認定とするものです。この採決は起立で行います。本案に賛成の方はご起立願います。

（賛成者起立）

○議長（須藤正人君） 起立多数です。従って、議案第85号は原案のとおり認定されました。

日程第3、議案第86号、平成23年度八峰町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定についてを議題とします。

本案は質疑を省略し、討論を行います。討論ありませんか。2番見上政子さん。

○2番（見上政子さん） 反対をいたします。

国保税をなかなか払えないというふうなことで、資格証明書の発行が毎年毎年同じような件数で27、短期証明書の発行が42と、ほとんど変わらない数で動いております。この人たちは3カ月ごとに短期証明書から資格証明書になるか、ハラハラハラハラしながら分納をして何とかかんとか繋いでいると思いますが、まだ資格証明書の方が27名おります。これは、やはり国保税が高額ということが皆さんの負担を重くしていると思います。そのためにも一般会計から繰り出して、少しでもこれを負担を和らげる、これがあってよいと思うんですが、なかなかこの対策を取ってもらえません。

ということで、負担を軽減するためにも、負担軽減して一般会計から繰り出して欲しいということで反対をいたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。3番柴田正高君。

○3番（柴田正高君） 賛成討論いたします。

毎年同じような議論をしているわけですが、町民世帯の約半数ぐらいしか国保には加入されておられません。残りは他の保険に加入されてるわけです。

見上議員は一般財源から繰り入れして、もう少し国保税を下げるようにというような議論でありますけども、一般財源というものは町民世帯全ての方々の財源であります。ですから、半数に満たない国保加入者のみ一般財源によって国保税を引き下げるといのはいかがなものかと思えます。

以上のような観点から、本案件につきましては認定すべきものと賛成いたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。7番皆川鉄也君。

○7番（皆川鉄也君） 私も原案に賛成をいたしたいと思います。

大変苦しい財政事情にありながら、国保運営委員会を中心としながら国保事業のあり方等、縷々検討しながら、国・県税もあげないままに1年間無事に過ごせたということは評価していいのではないかなという具合に思っております。一般会計から繰り入れずるとかいろいろな方法も考えられるかとは思いますが、やはり納税者そのものがやはり自分の健康は自分で守るといような基本的な立場から、納税の方も普及をしていかなきゃならないというような気もいたします。いろいろと施策を講じて得た結果の決算でありますし、何ら問題なる部分は協議の中でなかったんじゃないかなという具合に思っております。

従って、先ほどこれまた特別委員長からご報告ありましたように、皆さんからそれぞれ賛同いただいておりますので、私は原案に賛成をいたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） ほかに討論がないようですので、これで討論を終わります。

これより議案第86号を採決します。本案に対する委員長報告は認定とするものです。この採決は起立で行います。本案に賛成の方はご起立願います。

（賛成者起立）

○議長（須藤正人君） 起立多数です。従って、議案第86号は原案のとおり認定されました。

日程第4、議案第87号、平成23年度八峰町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定についてを議題とします。

本案は質疑を省略し、討論を行います。討論ありませんか。2番見上政子さん。

○2番（見上政子さん） 反対をいたします。

というのは、介護保険が高くて大変だという声を高齢者の方からよく聞きますけれども、滞納繰越が17.8%の収納率に普通徴収の収納率が滞納繰越で17.8%の収納率になっております。不納欠損が18人で53万9,940円になっております。滞納している人は、この滞納している人の中で24人が介護サービスを必要な時に受けられない、こういう状態になっております。国保会計同様、一般会計から繰り出しを行い、この介護の人たちの払

いたくとも払えない人たちを含めてやはり軽減するべきだと思います。そして、介護の減免申請も、これ行うことができますが、なかなか介護保険の減免申請も行っておりませんし、周知もされていないと思いますので、負担軽減のためにこれも行うべきだと思います。

以上のことから反対をいたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。7番皆川鉄也君。

○7番（皆川鉄也君） 原案に賛成をする立場で討論いたします。

先ほどの国保会計同様にですね、やはり安心して介護を受けるためには、それなりの保険料を納めて、それなりの義務を果たしながら、この保険事業を続けておるわけでございまして、数字にも出ておりますように、この事業で介護で助かっている方々がたくさんおると思います。一部の方々に不納欠損見られるようではありますが、これがあるからといって介護事業そのものを否定するというのも問題があるやに思います。

いずれ、これも委員長報告のとおり、縷々協議したところで皆さんそれぞれご理解をいただいたようでありまして、原案には賛成をするということでもあります。

以上です。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） ほかに討論がないようですので、これで討論を終わります。

これより議案第87号を採決します。本案に対する委員長報告は認定とするものです。この採決は起立で行います。本案に賛成の方はご起立願います。

（賛成者起立）

○議長（須藤正人君） 起立多数です。従って、議案第87号は原案のとおり認定されました。

日程第5、議案第88号、平成23年度八峰町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定についてを議題とします。

本案は質疑を省略し、討論を行います。討論ありませんか。2番見上政子さん。

○2番（見上政子さん） 反対をいたします。

というのはですね、普通徴収というのは年金1万5,000円未満の方々ですけれども、今度は、23年度は当局の方々の大変な努力で、これは未納額がなくなりました。1軒1軒訪問して、まず何とか払ってほしいということで訪問して歩いたことには大変評価をい

たします。ただやはりこの制度そのものが、1万5,000円未満の方々からも1,000円、2,000円、分納して何とかかんとか払って欲しいということをお願いして払ってもらっていますけれども、当局の方のお話を聞くと、これで一人暮らしで生活しておられる方もいると聞きます。やはりこういう人たちからも保険料を取らなくてはいけない、こういう制度そのものに対して、なるべくこれを早くやめて制度を改正して欲しい、こういう意味で私は反対をいたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。3番柴田正高君。

○3番（柴田正高君） 賛成討論いたします。

5段階区分の最低の方を更にまた引き下げるということは、他の区分の方々はその分を背負っていかねばいけないということになります。他の部分の人方も、こういう現下の経済情勢でございまして、保険料の負担は非常に重いんです。そういう中であって、その所得の低い人の分までまた背負わされるということは非常に耐えられない状況下にあると思います。制度そのものについては窓口負担を増やすとか、国の方でそれなりの考えを持っているようですので、本町においてのこの後期高齢の決算については認定すべきものと、賛成いたします。

○議長（須藤正人君） ほかに討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） ほかに討論がないようですので、これで討論を終わります。

これより議案第88号を採決します。本案に対する委員長報告は認定とするものです。この採決は起立で行います。本案に賛成の方はご起立願います。

（賛成者起立）

○議長（須藤正人君） 起立多数です。従って、議案第88号は原案のとおり認定されました。

お諮りします。日程第6、議案第89号、平成23年度八峰町沢目財産区特別会計歳入歳出決算認定について、日程第7、議案第90号、平成23年度八峰町営簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第8、議案第91号、平成23年度八峰町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第9、議案第92号、平成23年度八峰町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第10、議案第93号、平成23年度八峰町漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について、日程第11、議案第94号、平成23年度八峰町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算、日程第12、議案第95号、

平成23年度八峰町営診療所特別会計歳入歳出決算認定については、会議規則第37条の規定により一括議題としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(須藤正人君) 異議なしと認めます。従って、日程第6、議案第89号、平成23年度八峰町沢目財産区特別会計歳入歳出決算認定についてから、日程第12、議案第95号、平成22年度八峰町営診療所特別会計歳入歳出決算認定については、一括議題とすることに決定いたしました。

本案は質疑を省略し、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(須藤正人君) 討論がないようですので、討論を終わります。

これより議案第89号から議案第95号を一括して採決します。本案に対する委員長報告は認定とするものであります。お諮りします。本案について委員長報告のとおり認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(須藤正人君) 異議なしと認めます。従って、議案第89号から議案第95号は認定することに決定いたしました。

以上をもって、平成23年度歳入歳出決算認定に関わる議題については全て認定されました。

日程第13、議案第96号、八峰町沢目財産区管理委員の選任についてを議題とします。

本案について当局の説明を求めます。加藤町長。

(鈴木一彦君退席)

○町長(加藤和夫君) 議案第96号、八峰町沢目財産区管理委員の選任についてを説明いたします。

八峰町沢目財産区管理委員に次の者を選任したいので、八峰町沢目財産区管理会条例第3条の規定により、議会の同意を求めるものであります。

住 所 八峰町峰浜目名淵字岩子138番地

氏 名 鈴 木 一 彦(昭和28年3月3日生)

本日提出です。

提案理由でございますけれども、八峰町沢目財産区管理委員の鈴木一彦氏が、平成24年12月19日で任期満了となることから、引き続き八峰町沢目財産区管理委員として選任

するよう、議会の議決を求めるものであります。

本人の経歴については省略させていただきます。

○議長（須藤正人君） これより議案第96号について質疑を行います。質疑ありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。
これより討論を行います。討論ありませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 討論がないようですので、討論を終わります。
これより議案第96号を採決します。お諮りします。採決の方法については、会議規則第86条の規定により簡易表決にしたいと思いますが、ご異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。従って、採決は簡易表決で行うことに決定いたしました。
お諮りします。本案は、原案のとおり同意することにご異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。従って、議案第96号は同意することに決定いたしました。
（鈴木一彦君着席）

○議長（須藤正人君） 日程第14、陳情第5号、地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択についてを議題とします。
内容の朗読を省略します。

本件については、9月12日に委員会付託となっておりましたので、総務委員会委員長より審査の経緯と結果について報告を求めます。丸山総務常任委員会委員長。

○総務常任委員会委員長（丸山あつ子さん） 総務常任委員会委員長の丸山でございます。
今議会定例会の初日に提出されて当常任委員会に付託された、全国森林環境税創設促進議員連盟からの陳情第5号、地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について、9月18日の総務常任委員会において協議しましたので、その結果についてご報告いたします。

森林環境税創設については、町として全国促進連盟に参加しているところでありますが、私ども議会としてもようやく今年1月に八峰町林活議員連盟を立ち上げ、町の面積

の8割を占める森林資源の活用を勉強し始めたところでもあります。

ご案内のとおり、森林関係では既に町の施策としてJ－V E Rを実施しているところであり、これに賛同する企業との間でJ－V E Rクレジットを販売し、これを自然再生基金に積み立ててエコアクションを展開しております。

しかしながら、林業にあっては未だ木材価格の低迷、林業従事者の高齢化、或いは後継者不足など厳しい情勢にあり、森林の整備・保全等を推進するため、市町村の役割が更に高まる中、地球温暖化対策のための税の導入にあわせ、地方財源を確保・充実する仕組みを早急に構築し、温暖化対策に取り組むための恒久的・安定的な財源の確保をしなくてはなりません。

よって、本陳情は全会一致で採択とすべきものと意見の一致を見たところでもありますので、ご報告いたします。

○議長（須藤正人君） ただいまの総務常任委員会委員長の報告に対し質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより陳情第5号を採決します。お諮りします。本案について採択することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。従って、陳情第5号は採択することに決定いたしました。

日程第15、発議第9号、地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出についてを議題とします。

朗読させます。嶋津議会事務局長。

○議会事務局長（嶋津宣美君） 配付資料の中の発議集をご覧ください。発議第9号です。

発議第9号

平成24年9月21日

八峰町議会議長 須藤正人 様

提出者	八峰町議会議員	丸山あつ子
賛成者	同上	山本優人
〃	〃	福司憲友
〃	〃	芦崎達美
〃	〃	須藤正人

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の
構築を求める意見書の提出について

標記の議案を別紙のとおり、八峰町議会会議規則第14条の規定により別紙のとおり提出します。

提案理由であります。「陳情第5号 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について」を採択する旨決定したので、関係行政府に対して意見書を提出する必要があるためでございます。

○議長（須藤正人君） 内容については朗読を省略します。

質疑を省略し、討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより発議第9号を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。従って、発議第9号は原案のとおり可決されました。

それぞれの関係機関に意見書を送付いたします。

日程第16、陳情第6号、少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分の1復元に係る意見書採択についての陳情を議題とします。

内容の朗読を省略します。

本件については、9月12日に委員会付託となっておりましたので、教育民生常任委員会委員長より審査の経緯と結果について報告を求めます。松岡教育民生常任委員会委員長。

○教育民生常任委員会委員長（松岡清悦君） 教育民生常任委員会委員長の松岡です。

今議会定例会の初日に提出されて当常任委員会に付託された、秋田県教職員組合及び

同能代山本支部からの陳情第6号、少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分の1復元に係る意見書採択についての陳情書について、9月18日の教育民生常任委員会において協議をいたしました。その結果についてご報告いたします。

本件については、昨年9月定例会で採択した経緯がございます。

将来を担う児童生徒への先行投資ではありませんが、財源的な課題はあるものの、義務教育期間中の全ての学年について30人程度の学級にし、児童と生徒の血の通った教育を行うことは理想であります。

また、国庫負担率については、直接、町の負担に係るものではありませんが、権限移譲によって県の負担になったものであります。県財政を圧迫しているものであり、2分の1に復元することで県の負担軽減にも繋がるものであります。

よって、本陳情は全会一致で採択すべきものと意見の一致を見たところであります。

○議長（須藤正人君） ただいまの松岡教育民生常任委員会委員長の報告に対し質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 質疑がないようですので、質疑を終わります。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより陳情第6号を採決します。お諮りします。本案について採択することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。従って、陳情第6号は採択することに決定いたしました。

日程第17、発議第10号、少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分の1復元を求める意見書の提出についてを議題とします。

朗読させます。嶋津議会事務局長。

○議会事務局長（嶋津宣美君） 発議第10号の資料をご覧ください。

発議第10号

平成24年9月21日

八峰町議会議長 須藤正人 様

提出者	八峰町議会議員	松岡清悦
賛成者	同上	皆川鉄也
〃	〃	見上政子
〃	〃	阿部栄悦
〃	〃	芦崎達美

少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分の1復元を求める意見書の提出について
 標記の議案を別紙のとおり、八峰町議会会議規則第14条の規定により別紙のとおり提出
 します。

提案理由でございます。「陳情第6号 少人数学級の推進、義務教育費国庫負担2分
 の1復元に係る意見書採択についての陳情書」を採択する旨決定したので、関係行政府
 に対して意見書を提出する必要があるためでございます。

○議長（須藤正人君） 内容については朗読を省略します。

質疑を省略し、討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 討論がないようですので、討論を終わります。

これより発議第10号を採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定するこ
 とにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。従って、発議第10号は原案のとおり可決さ
 れました。

それぞれ関係機関に意見書を送付いたします。

日程第18、議会運営委員会の閉会中の所掌事務の調査についてを議題とします。

議会運営委員長から、所掌事務のうち、会議規則第74条の規定によって、次期議会の
 会期日程等、議会の運営に関する事項等について閉会中の継続審査の申し出があります。

お諮りします。委員長から申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議あ
 りませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（須藤正人君） 異議なしと認めます。従って、委員長から申し出のとおり、閉会
 中の継続審査とすることに決定いたしました。

日程第19、常任委員会の閉会中の所掌事務の調査についてを議題とします。

各常任委員長から、所管事務のうち、会議規則第74条の規定により、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。各常任委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(須藤正人君) 異議なしと認めます。従って、各常任委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

これで本日の日程は全て終了いたしました。

会議を閉じます。

これをもって平成24年9月八峰町議会定例会を閉会します。

ご協力ありがとうございました。

午後 1時39分 閉 会

署 名

上記会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するためここに署名する。

八峰町議会議長 須藤 正人

同 署名議員 13番 芦崎 達美

同 署名議員 1番 松岡 清悦

同 署名議員 2番 見上 政子